

# 金属工作機械製造業に係る 職業能力体系の整備等に関する調査研究

## はじめに

わが国においては少子・高齢化が進行し、就業構造や労働市場の形態も大きく変わってきています。さらに、社会・経済情勢や産業構造の変化などを背景として、産業界、事業主団体、企業等は今まで以上に競争力を付けることが要求されています。

また、東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故や中央自動車道・笹子トンネル内で起きた天井崩落事故等、人々の健康・生活や経済活動に被害をもたらす災害を防ぐため、安全で安心できるサービスや技術開発に関心が高まっています。このような様々なニーズの変化に対応できる人づくりには、多種多様な職業能力開発を確保する必要があります。

しかしながら、企業の職業能力開発の実態は個々の企業により異なっており、例えば、職業訓練に積極的な大企業においては、海外進出等のグローバル化や IT 化等の技術革新に対応するため、集合研修などの Off-JT のほか、労働者自らが能力を向上するための支援も試みられています。一方、中小企業では、人材育成の必要性を認識しながらも、日々の業務が優先され、取り組みが遅れている状況にあります。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構（以下、「雇用支援機構」という。）では、このような中小企業等の人材育成の取り組みを支援するため、産業団体や職業能力開発施設等と連携を図り、毎年度産業分野や業種を選定し、具体的かつ体系的に職務内容を分析する職業能力体系の整備を進めているところです。

平成 23 年度からは、整備後一定の年数を経過した既存の職業能力開発体系について、技術革新等による職務や仕事の変化を考慮し、見直し（メンテナンス）を実施することとしました。

本資料は、平成 12 年度に一般社団法人日本工作機械工業会の協力を得て作成した職業能力体系に加筆修正を加え、金属工作機械製造業として作成したものです。金属工作機械製造業に携わる業界団体や個別企業におかれましては、この体系を基に独自の職業能力体系を作成されるなど、益々の人材育成環境を整えられることを期待します。

また、整備された職業能力体系は、雇用支援機構の実施する各職業訓練コースの設定・評価・見直しという一連の PDCA サイクルを軸とした職業訓練の質の保証や、職業訓練全体の水準の維持・向上のための標準データとして活用し、国の教育訓練プログラム等の均質化、維持・向上を図るための基本データにも利用しております。他の職業能力開発施設等においても、本資料を金属工作機械製造業における人材育成に係る支援等の際にご活用していただきますようお願いいたします。

最後に、本調査研究を進めるにあたりご協力いただいた一般社団法人日本工作機械工業会をはじめとする作業部会委員等に心より感謝を申し上げます。

2013 年 3 月

職業能力開発総合大学校  
基盤整備センター所長

平成 24 年度 金属工作機械製造業に係る  
職業能力体系の整備等に関する調査研究委員等一覧

(敬称略、順不同)

◎メンテナンス作業部会委員

森内 信行 株式会社ツガミ 経営顧問  
堀江 親 オークマ株式会社 取締役経理・企画部部长  
川浦 正彦 碌々産業株式会社 製造部長  
矢澤 孝二 株式会社牧野フライス製作所 総務部ゼネラルマネージャ  
山本 元芳 一般社団法人日本工作機械工業会 調査企画部長  
太田 和良 職業能力開発総合大学校東京校 基盤ものづくりユニット助教

◎メンテナンス作業部会委員 (部内)

森部 正昭 茨城職業訓練支援センター 訓練課長  
北崎 弘勝 大阪職業訓練支援センター 機械系指導員  
南 公崇 宮崎職業訓練支援センター 機械系指導員  
川村 協平 東海職業能力開発大学校 生産機械システム技術科指導員

◎オブザーバー

田熊 公二郎 (独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構  
求職者支援訓練部 能力評価課 専門役

◎事務局 職業能力開発総合大学校 基盤整備センター

土屋 芳之 開発部 部長  
藤浪 栄一 同 調査開発室 室長  
横山 知子 同 調査開発室 開発研究員  
工藤 晋司 同 調査開発室 開発研究員  
平川 政利 同 調査開発室 統括マネージャー

調査研究担当室

(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構  
職業能力開発総合大学校 基盤整備センター 開発部 調査開発室

## <目 次>

|                                      |     |
|--------------------------------------|-----|
| 1. 調査研究概要                            |     |
| 1-1 調査研究の目的                          | 3   |
| 1-2 職業能力体系整備の背景                      | 3   |
| 1-3 金属工作機械製造業選定の経緯                   | 4   |
| 1-4 金属工作機械製造業の分類                     | 4   |
| 2. 金属工作機械製造業の職業能力体系                  |     |
| 2-1 職業能力体系の構成と見方                     | 9   |
| (1) 職業能力体系の考え方                       |     |
| (2) 職業能力体系における詳細な分析（作業に必要な知識及び技能・技術） |     |
| (3) 職業能力体系にけるレベル区分                   |     |
| (4) 職業能力体系の表記方法等                     |     |
| 2-2 金属工作機械製造業の業務の流れ                  | 19  |
| 2-3 金属工作機械製造業の職業能力体系整理内容             | 21  |
| (1) 平成12年度職業能力体系からの主な変更内容            |     |
| (2) 金属工作機械製造業の職業能力体系                 |     |
| 2-4 金属工作機械製造業における職業能力体系の図表化          | 82  |
| (1) 金属工作機械製造業の職業能力体系の全体像             |     |
| (2) 職務と能力要素（仕事）の関係                   |     |
| (3) 能力要素（仕事）と能力要素の細目（作業）の関係          |     |
| (4) 能力要素の細目（作業）の詳細                   |     |
| <br>                                 |     |
| 【 資 料 】                              |     |
| 資料1 金属工作機械製造業の人材育成等について              | 91  |
| 資料2 生涯職業能力開発体系について                   | 101 |

本冊子に掲載した職業能力体系は、職業能力開発総合大学校 基盤整備センターホームページ「職業能力開発ステーションサポートシステム」の「職業能力体系一覧」よりデータとしてダウンロードできます。

<http://www.tetras.uitec.jeed.or.jp/ShougaiTaikei/>